

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 生産活動に対応するため、取引先とのパートナーシップを築き、相互の信頼・研鑽・協力のもと、求められる機能・価値を創造します。
- b. 健康経営の実践及び、パートナー企業への健康経営の啓蒙・活動推進を支援します。
- c. グリーン化の取組（生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達等）を協力して推進し、脱炭素化に伴うコストはサプライチェーン全体で負担するよう配慮します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

2026年1月8日

日本テクノストラクチャ株式会社 代表取締役社長 古市 和也